※令和４年度以降入学生用

学校番号	1016

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)韓国・朝鮮語Ⅰ	2	2	高校生のための韓国朝鮮語 新好きやねん　ハングルⅠ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身近な事柄について簡単な韓国・朝鮮語で表現するための知識をさらに理解しましょう。
・身近な事柄についての韓国・朝鮮語を聞いたり読んだりして、それについて簡単な韓国・朝鮮語で表現しましょう。
・学習について振り返りながら、協力してより主体的に学習に取り組みましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば、短い簡単な指示を理解することができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。	・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじや情景を理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・決まった表現や形式を用いて、日時や場所について質問したり、質問に答えたりすることができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて実物を示しながら、その物について簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文（１文）を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、文法、機能などの理解をさらに深めるとともに、これらの知識・技能を「聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面に応じてより正確に活用している。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で概要や要点、相手の意図などをさらに理解し、より適切に表現している。	外国語の背景にある文化に対する理解をさらに深め、相手に配慮しながら、より主体的、対話的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	文字と発音 （母音・子音、濁音、激音、濃音、パッチム、連音、など）	聞くこと	a: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、正確に理解している。 b: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	リスニング ペアワーク プレゼンテーション
		読むこと	a: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、正確に理解している。 b: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	音読 ワークシート 考査
		話すこと （やり取り・発表）	a: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、正確に表現している。 b: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に表現している。 c: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に表現しようとしている。	ペアワーク プレゼンテーション
		書くこと	a: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、正確に表現している。 b: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に表現している。 c: 文字や発音について音声や機能を理解しながら、支援を活用し、主体的、対話的に表現しようとしている。	ワークシート プレゼンテーション 考査
	中間考査			
	第１課 第２課 第３課	聞くこと	a: 音声や機能を理解しながら、自己紹介について正確に聞くことできる。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	リスニング ペアワーク プレゼンテーション
		読むこと	a: 音声や機能を理解しながら、自己紹介について正確に理解している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	音読 ワークシート 考査
		話すこと （やり取り・発表）	a: 音声や機能を理解しながら、自己紹介について正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に表現しようとしている。	ペアワーク プレゼンテーション
		書くこと	a: 音声や機能を理解しながら、自己紹介について正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自己紹介について主体的、対話的に表現しようとしている。	ワークシート プレゼンテーション 考査
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

2	第４課 第５課 第６課	聞くこと	a: 音声や機能を理解しながら、身近なことや自分のしたいことについて正確に聞くことできる。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	リスニング ペアワーク プレゼンテーション
		読むこと	a: 音声や機能を理解しながら、身近なことや自分のしたいことについて正確に理解している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	音読 ワークシート 考査
		話すこと（やり取り・発表）	a: 音声や機能を理解しながら、身近なことや自分のしたいことについて正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に表現しようとしている。	ペアワーク プレゼンテーション
		書くこと	a: 音声や機能を理解しながら、身近なことや自分のしたいことについて正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、身近なことや自分のしたいことについて主体的、対話的に表現しようとしている。	ワークシート プレゼンテーション 考査
	中間考査			
	第７課 第８課	聞くこと	a: 音声や機能を理解しながら、自分の予定や行動について正確に聞くことできる。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	リスニング ペアワーク プレゼンテーション
		読むこと	a: 音声や機能を理解しながら、自分の予定や行動について正確に理解している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	音読 ワークシート 考査
		話すこと（やり取り・発表）	a: 音声や機能を理解しながら、自分の予定や行動について正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に表現しようとしている。	ペアワーク プレゼンテーション
		書くこと	a: 音声や機能を理解しながら、自分の予定や行動について正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分の予定や行動について主体的、対話的に表現しようとしている。	ワークシート プレゼンテーション 考査
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

3	第９課 第１０課	聞くこと	a: 音声や機能を理解しながら、自分のできごとについて正確に聞くことできる。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	リスニング ペアワーク プレゼンテーション
		読むこと	a: 音声や機能を理解しながら、自分のできごとについて正確に理解している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に相手の意図を理解している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に相手の意図を理解しようとしている。	音読 ワークシート 考査
		話すこと (やり取り・発表)	a: 音声や機能を理解しながら、自分のできごとについて正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に表現しようとしている。	ペアワーク プレゼンテーション
		書くこと	a: 音声や機能を理解しながら、自分のできごとについて正確に表現している。 b: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に表現している。 c: 音声や機能を理解しながら、支援を活用し、自分のできごとについて主体的、対話的に表現しようとしている。	ワークシート プレゼンテーション 考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度